

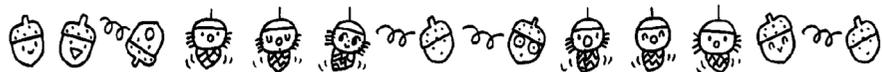


うさぎぐみだより 10月号

尚徳福祉会 とちょう保育園

過ごしやすい季節になってきました。秋の気配を感じるようになり気持ちの良い空の下、子どもたちは伸び伸びと身体を動かすことを楽しんでいます。落ち葉やどんぐり拾いなど、たくさんの秋を見つけながら、自然に触れて子どもたちといろいろな楽しい発見をしながら、一緒に季節を感じてきたいと思えます。

朝夕の気温差が激しく、体調を崩しやすい時期でもありますので、体調管理に気をつけていきたいと思えます。



「じぶん」



うさぎ組での生活も半年が過ぎました。さまざまな経験を通して心身共に成長し、自分でできることが多くなりました。「自分で」と言って身の回りのことを一人でやってみようとする姿が見られています。その反面うまくいかずに「できない」と助けを求めることもあります。やり方を伝えたり励ましたり、さり気なく手助けをしたりしながら「できた」喜びを感じています。お友だちがやっている姿を見て自分でもやってみようとするなど、とても刺激になっているようです。友だちの影響は大きいですね。また、Tシャツなどの上着の着脱にも挑戦しようとしてみたり、脱いだ洋服を広げて置いておくたたむ姿も見られています。

自分でやってみようとする気持ち(意欲)を大切にしながら、子どもの「自分で」を受け止めて見守っていただきたいと思います。



さんぽ お散歩バック



ペットボトルで作ったバックにシール貼りをしました。早速おままごとにして遊んだり、肩から下げたりしながら嬉しそうに遊んでいました。散歩では、葉っぱや木の葉、小石などを集める姿があり、「ママに持っていく」「ママにあげるの」など楽しんで拾っている姿も見られました。これからもっと、どんぐりや木の葉が増えてくるのを楽しみに、たくさん落ちている場所を探しながら、お散歩バックを活用していきたいと思えます。

- 半袖から長袖への衣替えの時期にもなり、洋服の名前の確認を再度お願いします。
- 安全と清潔を保つため、日ごろから爪の確認をお願いします。

☆おねがい☆